



社協だより

フードサポート事業開催しました

1月20日・21日の2日間、必要な世帯に、寄付で集めた食料品を渡すフードサポート事業を行いました。町内のひとり親世帯29世帯にたくさんの食料品などを渡すことができました。

ベンタナヒルズ区のいきいきサロンでは、サロン参加者に呼びかけを行い、家庭にある食料品を集めました。

この事業のために食料品を購入し寄付をしてくださった方もおり、篠栗町に住む皆さんの優しさをあらためて感じました。

もしも自分がこのコロナ禍の中で子育てをしていたら、絶対不安だったはずです。協力員さんもサロンの皆さんも快く協力してくれましたよ。



ベンタナヒルズ区福祉協力員代表の神村智子さん(右)



受け取った方からの声

- たくさんの方が寄付してくださったと思うと一人じゃないなと思えます。
- 会場を見て涙が出そうになりました。
- 子ども達が育っていったら、今度は協力できるようになりたいと思います。
- コロナ禍の中大変です、とても助かりました。

本事業へご寄付頂いた方は下記のとおりです。(順不同)

関 吉夫様／今泉 正敏様／(有)ヒラシマ様／阿部 弘様／森木 のり子様／古賀 恭子様／ベンタナヒルズ区いきいきサロン様／津波黒区おひさま活動おしゃべり会様／永江 亜希様／松岡 憲孝様／藤崎 福光様／その他匿名19人

この事業にかかった消耗品等の経費には、赤い羽根共同募金配分金を活用しています

ありがとうございました



「ハガキでつながろう」お届けしました。

コロナ禍の中頑張る人への応援メッセージを集めて届ける「ハガキでつながろう」を実施中です。ご協力してくださった地域の皆さんありがとうございます。人との接触を減らすことができない職業の皆さんへ、応援・感謝のメッセージ、約50通が集まりました。

現在町内2か所の福祉施設、7か所の医療機関にお届けしています。

メッセージはまだ募集しています。頂いたメッセージは随時社会福祉協議会ホームページやSNSにも掲載します。



ケアパートナー篠栗に届けました



リメイクマスク製作してくださる方募集中

篠栗中学校生徒会の皆さんから寄付して頂いたマスクの一部をリメイクして、必要とされる方に配布しています。リメイクマスクは、より顔面にフィットする立体型で製作をお願いしています。協力頂いた方にはリメイクマスクを1枚プレゼントします。※協力頂ける方は社協窓口に取りに来て下さい。マスクを自宅に持ち帰っての作業となります。リメイクに必要な道具は各自で準備してください。

人と接するボランティア活動がなかなかできない状況です。このリメイク活動を通じて、何か地域のお役に立てればと思ってやってみました。



上町区福祉協力員の皆さん(右端:代表の小野さん)

送迎ボランティア募集中

社会福祉協議会では、常時車いすを利用している町内在住で在宅の人(社協会員、他条件有)へ、当会車両で通院や買い物など外出の手伝いをする「移送サービス」を実施しています。

この事業を支援して下さる送迎ボランティアを募集しています。空いた時間に送迎ボランティア活動をはじめませんか? 詳しくは電話で問い合わせください。



視覚障がい者ガイドボランティア募集中

ガイドボランティアとは、視覚障がい者の外出に付き添うボランティア活動です。視覚障がいのある方が、住み慣れた町で生活していけるように、「ちょっと助けてほしいな」の声を力に貸してください。詳しくは電話で問い合わせください。

